



プレスリリース

2022年11月10日
ブルームバーグ・エル・ピー

ブルームバーグ、LGBTQ+への取り組みにおいて日本を代表する賞と セクターを超えた協働にて最高水準の認定を受ける

【東京 - 2022年11月10日】ブルームバーグは、職場におけるLGBTQ+への取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2022」において、3年連続でゴールドを受賞、また同取り組みでセクターを超えた協働を推進する企業が認定されるレインボー認定を受けたことを本日、発表しました。

「PRIDE 指標 2022」は、日本の企業および団体におけるLGBTQ+など性的マイノリティのダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride」が日本で初めて策定したものです。指標は Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度、プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献、渉外活動）の5つの観点に基づいて評価されます。ブルームバーグは上記5つの観点において各指標内で指定の要件をすべて満たし、満点を獲得しました。

また、PRIDE 指標では、2021年より日本社会でのLGBTQ+に関する理解促進や権利擁護において、企業や団体が果たす役割や存在感が増していることも視野に入れ、国、自治体、学術機関、NPO/NGO、企業などとの、セクターを超えた協働を推進する企業を評価する「レインボー」認定が新設されました。

レインボー認定は、「PRIDE 指標 2022」において、「ゴールド」認定を獲得していること、日本におけるLGBTQ+に関する法制度の実現に、企業・団体として公に賛同表明していること、そしてLGBTQ+に関する理解促進や権利擁護のために、自社・自団体のみならず、セクターを超えた主体と協働するコレクティブ・インパクト型の取り組みを推進しているという3つのすべての要件を満たしている企業に送られます。

日本において、ブルームバーグは婚姻の平等を実現する法制度の実現に向けLGBTとアライのための[法律家ネットワーク\(LLAN\)](#)、[Business for Marriage Equality](#)への取り組みに賛同しています。また、[NPO Rebit](#)や[Diversity Career Center](#)と協力し、LGBTQ+で障害のある方々へのロールモデルセッション、インターンシップの実施、若手LGBTQ+当事者へのメンタリングなどを継続的に実施しています。LGBTQ+当事者とアライの社員が自身のキャリアに悩むLGBTQ+当事



者に多様なキャリアの在り方を伝える機会を継続的に提供してきたことなどが評価され、レインボー認定を受けました。

ブルームバーグは、全社レベルで LGBTQ+を含み個々の違いを尊重し誰もが協働できるインクルーシブな企業文化を推進することに力を入れています。従業員の自発的な集まりである LGBTQ+ & Ally Community、通称 BPROUD を通じて、LGBTQ+の認知度と理解を深め、安全で自分らしく仕事ができる包括的な職場環境作りを進めています。また LGBTQ+への理解が浸透するように、全社員を対象とした研修や、新入社員に向けて D&I における活動の説明会を行っています。

ブルームバーグアジア太平洋地域ダイバーシティ&インクルージョン代表であるアリーシャ・フェルナンドは、次のように述べています。「ブルームバーグでは従業員それぞれが持つ個性が認められ、尊重される企業文化が浸透しており、そういったことが高く評価され、今回の受賞と認定につながったことを、非常に嬉しく思います。私たちはオープンな会話を通じてお互いを理解し、よい刺激を共有することで、ともに成長することができます。結果、最も才能があり、多様なプロフェッショナル集団を魅了し、育成し、維持することができます。同時に、私たちが日々生活し、働く地域社会の継続的な成長と発展に積極的に貢献することができるのです」

ブルームバークのダイバーシティとインクルージョンの取り組みは、[こちら](#)をご参照ください。

ブルームバーグについて

ブルームバーグは、世界のビジネス・金融情報のリーディング・カンパニーとして、市場に透明性、効率性、公正性をもたらす、信頼性の高いデータ、ニュース、インサイトを提供しています。当社は、お客様がより多くの情報に基づいた意思決定を行い、より良いコラボレーションを促進することを可能にする信頼性の高いテクノロジー・ソリューションを通じて、世界の金融エコシステムにおいて影響力のあるコミュニティをつなぐ支援をしています。

詳細については、[こちら](#)をご覧ください。また、[デモをリクエスト](#)してください。